

2016年9月23日

## 2017年日本スーパーラリーシリーズ ——参加資格・参加可能車両の概要を発表——

2017年より発足する「日本スーパーラリーシリーズ」の概要、参加資格、参加車両および運営団体について、次のとおり発表いたします。

### 1) 日本スーパーラリーシリーズ開催の目的

- ・ ラリー競技の普及と振興
- ・ 参加車両の拡大と、日本におけるラリーのグローバル化
- ・ 参加者やファンにとって満足度の高いイベントの実施
- ・ 日本のラリー競技の質の向上と発展

これらの実現によって、近年のラリーの盛り上がりを一段と推進します。

### 2) シリーズロゴ



### 3) 2017年日本スーパーラリーシリーズ開催スケジュール

2017年のシリーズは下記3戦の予定です。第1戦 Rally of Tsumagoi は全日本ラリー選手権との併催イベントとして申請中です。

	日程	名称	主催者	路面	開催地	併催イベント
Rd.1	2/2～5	Rally of Tsumagoi	AG.MSC 北海道	スノー	群馬	東日本ラリー
			JAC			全日本ラリー※申請中
Rd.2	6/8～11	Montre 2017 in Tsumagoi	AG.MSC 北海道	ターマック	群馬	全日本ラリー
			JAC			
Rd.3	9/15～17	Rally Hokkaido	AG.MSC 北海道	グラベル	北海道	APRC
						全日本ラリー

### 4) 参加資格

出場する大会に必要な競技ライセンス取得者。

## 5) シリーズ登録

2017年は、全日本ラリー選手権参加者のうち、希望する者には日本スーパーラリーシリーズへの登録を可能(シリーズポイントが付与される)とします。なお、インターナショナルクラスのシリーズ登録は不要(自動登録)とします。

## 6) 参加車両

- 2017年においては、当該年のFIA世界ラリー選手権の車両規定に合致する車両。(RC1、RC2、RGT、RC3、RC4、RC5)
- 2017年においては、当該年のJAFラリー車両規則に適合するラリーRR車両(RR車両)、ラリーRN車両(RN車両)またはラリーRJ車両(RJ車両)。
- 2017年においては、当該年の国際モータースポーツ競技規則付則J項に合致もしくは同等のロールケージを装着した車両、または日本モータースポーツ・アソシエーションが出場を認めた車両。
- 2017年においては、全日本ラリー選手権に出場し、日本スーパーラリーシリーズに登録する車両には、FIA規定に合致する自動消火器およびキルスイッチの搭載を強く推奨する。なお、キルスイッチは2018年より、自動消火器は2019年より義務付けとする。
- 2018年は、2017年の車両規定を含め、新たな参加車両規定を策定する。

CLASSES	GROUPS
RC1	World Rally Cars : 1.6 T engine
RC2	S2000-Rally : 1.6T engine with a 28mm restrictor
	S2000-Rally : 2.0T Atmospheric
	Group R5 (VR5)
	Group R4 (VR4) (not eligible in Europe)
RGT	Group NR4 over 2000cc(current N4)
	RGT cars
RC3	Group A over 1600cc and up to 2000cc
	Super 1600
	R2 (atmo over 1600cc and up to 2000cc-VR2C and turbo over 1067cc and up to 1333cc-VR2C)
	R3 (atmo over 1600cc and up to 2000cc-VR3C and turbo over 1067cc and up to 1333cc-VR3C)
	R3 (turbo / up to 1620cc / normal - VR3T)
RC4	R3 (diesel / up to 2000cc / normal - VR3D)
	Group A up to 1600cc
	R2 (atmo over 1390cc and up to 1600cc-VR2B and turbo over 927cc and up to 1067cc-VR2B)
	Kit-car up to 1600cc
RC5	Group N over 1600cc and up to 2000cc
	Group N up to 1600cc
	R1 (atmo up to 1600cc - VR1A/VR1B and turbo up to 1067cc - VR1A/VR1B)

## 7) シリーズ賞典

スーパーラリーシリーズ3戦にエントリーした者のうち、シリーズ上位(1~3位)のクルーに賞金および副賞を授与。金額および副賞については追って発表します。また、ギャラリーの投票等を元に日本モータースポーツ・アソシエーションが選定する特別賞「スーパーラリーシリーズプライズ」を設定し、最も人気のあった車両またはクルー、イベントの盛り上げに貢献した車両またはクルーに授与します。

- ・ スーパーラリーシリーズ 総合部門賞 1位~3位
- ・ スーパーラリーシリーズ 2WD 部門賞 1位~3位
- ・ スーパーラリーシリーズ特別賞

## 8) ポイントシステム

スーパーラリーシリーズ各戦の結果について、次のポイントを付与する。

クラス	ポイント	クラス	ポイント
スーパーラリー 総合1位	25	スーパーラリー 2WD 1位	25
スーパーラリー 総合2位	18	スーパーラリー 2WD 2位	18
スーパーラリー 総合3位	15	スーパーラリー 2WD 3位	15
スーパーラリー 総合4位	12	スーパーラリー 2WD 4位	12
スーパーラリー 総合5位	10	スーパーラリー 2WD 5位	10
スーパーラリー 総合6位	8	スーパーラリー 2WD 6位	8
スーパーラリー 総合7位	6	スーパーラリー 2WD 7位	6
スーパーラリー 総合8位	4	スーパーラリー 2WD 8位	4
スーパーラリー 総合9位	2	スーパーラリー 2WD 9位	2
スーパーラリー 総合10位	1	スーパーラリー 2WD 10位	1

スーパーラリーシリーズ各戦のレグごとの結果について、次のポイントを付与する。

※ ポイント付与には各レグがラリー全体のSS距離の30%以上であることが条件。

クラス	ポイント	クラス	ポイント
LEG 総合1位	7	LEG 2WD 1位	7
LEG 総合2位	6	LEG 2WD 2位	6
LEG 総合3位	5	LEG 2WD 3位	5
LEG 総合4位	4	LEG 2WD 4位	4
LEG 総合5位	3	LEG 2WD 5位	3
LEG 総合6位	2	LEG 2WD 6位	2
LEG 総合7位	1	LEG 2WD 7位	1

## 9) 日本スーパーラリーシリーズ運営組織

日本スーパーラリーシリーズ発足に伴い、新たな組織を設立します。

名称 日本モータースポーツ・アソシエーション Japan Motorsport Association

### 設立趣旨と目的

- ・ ラリー、スピード競技や、参加型モータースポーツの振興、普及、競技会の質の向上を図るために、主催者、プロモーターが統合した組織の必要性を切望する関係者により、新たな統合団体として設立に至りました。
- ・ 競技主催者、プロモーター、協賛スポンサー、参加者の連携、協力、調整を図り、競技イベントの活性化、ファンの開拓と満足度の拡充、発展性のあるモータースポーツイベントの実現を目指します。

### 業務内容

- ・ FIA 格式のインターラリー、全日本ラリー選手権のプロモート
- ・ 参加型モータースポーツ全般のプロモート
- ・ 参加型競技イベントの質の向上を図るための、協力と助言

### 組織 構成

設立にあたって会長、副会長、事務局長を定め、メンバーについては順次拡大を目指します。設立時の主要メンバーは以下のとおりです。

会長	田畑 邦博 (AG.メンバーズスポーツクラブ北海道代表)
副会長	高桑 春雄 (NPO 法人 M.O.S.C.O 代表)
委員	長瀬 努 (株式会社キャロッセ代表・JRCA 会長)
	川田 輝 (ジャーナリスト)
	福江 剛司 (合同会社サンク)
事務局長	河野 亜希子 (合同会社サンク代表)